



干潟小だより

3月号
R5.3.2
児童数：263名

校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

1年の締めくくりの3月。学校のプランターに咲くパンジーも、あたたかい日差しに輝いています。いよいよ明日は、「6年生を送る会」。お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと、各学年が工夫を凝らして、楽しい企画を準備しています。6年生から様々な運営を引き継いだ5年生が中心となって立派に活動しています。1、2年生は「きつねダンス」、3年生は「ザ・なつかしクイズ」、4年生は「6年生クイズ 多いのはどっち!?!」、5年生は「劇とダンス 6年生にサチアレ!!」、そして、6年生も「劇 ヒガロク エスト〜6年生の復習〜」で気持ちに込めます。どんな楽しく温かい会になるのか、わくわくします。きっと児童も同様の気持ちでしょう。6年生の保護者の皆様には、体育館会場に入っただけ、他の皆様は、事前に撮影を行った映像を、学級懇談会（各学級）や音楽室でご覧になれるよう準備しています。皆様に生の姿を見ていただけて残念に思いますが、ご了承ください。



さて、先週の22、24日に、千葉県標準学力検査を行いました。例年通り、1、2年生が国語と算数、3年生以上が国語、算数、理科を実施し、**本日2日に個票を連絡帳に貼ってお配りします。合計得点と県平均点が記載されています。**お子さんの学習の定着度を見る参考としていただければと思います。内容等でご質問がある場合は、明日の学級懇談会終了後、担任にお声かけください。本年度終了までに基本的な学習内容をさらに定着させたいと考えています。



気温がだいぶ上がりました。児童は元気に遊んでいます。

また、ステップシートのご記入にご協力いただきありがとうございました。お子さんがこの1年で成長されたことなどが記載され、お子さん一人一人の顔を思い浮かべながら微笑ましく拝見させていただきました。お伝えいただいた内容は、次年度に引き継ぎ、指導に活かしてまいります。

あと1ヵ月。希望を胸に次のステップへと進んでいけるよう指導してまいります。

神西のお囃子に 心躍る

2月27日（月）の全校集会の折に、神西地区のお囃子保存会の椎名様をはじめ5名の皆様が来校し、地域に伝承される素晴らしいお囃子を披露してくださいました。短時間ではありましたが、児童は真剣な面持ちで、笛や大太鼓などの



軽快なリズムに聞き入っていました。その後、3年生は楽器に触れ、楽しい時間を過ごしました。

児童が、地域に伝わるお囃子の演奏に、「おもしろそう！やってみたい！」と興味を持ちましたら、学校にお伝えいただければ、保存会に連絡いたします。

受賞おめでとう

新川浄化運動啓発作品コンクール

ポスターの部	優秀賞	6年
	努力賞	6年
作文の部	努力賞	5年
	優秀賞	6年
	努力賞	6年

防火ポスター展

金賞	5年
銀賞	5年
銀賞	4年

きれいな旭をつくる

運動標語コンクール

優良賞	5年
-----	----

運動能力証

5年	人
6年	人

※表彰がまだのものは、修了式に行う予定です。



学校保健委員会資料より

校医さんや学校薬剤師さんに、本校の健康教育の推進の視点で、保健面での資料を提供し、健康に関するアドバイスをいただいています。（コロナ禍により対面式での開催は見合わせました。）

日頃、児童の心身の健康を見守っている佐久間養護教諭により、以下の課題があげられました。

<1 視力の低下>

学年が上がるにつれて低下する児童が増加している。ゲームなICT機材の長時間使用が原因になっているのではないかと危惧している。

<2 むし歯治療率の停滞>

乳歯のむし歯について、そのままにしてしまうケースがある。歯の健康のためにも受診及び治療率を高めたい。

<3 コロナによる学校生活の変化>

感染対策が軽減される方向だが、物理的な面だけでなく、心のケアは、個々の実態に応じて、慎重に行っていく必要がある。